

報道各位

2017年 TOKYO FM 新入社員に寄せて ～代表取締役社長 千代勝美 挨拶～

株式会社エフエム東京は、本日 10 時より 2017 年度入社式を実施し、代表取締役社長・千代勝

美が新入社員に向けて、以下の挨拶を述べました。

※2017 年度新入社員は男性社員 2 名

入社おめでとうございます。今日から君たちは我々 TOKYO FM の仲間です。

当社は 1970 年の開局以来、常に FM 放送の開拓者として、社会的、文化的使命感を持ってリーダーシップを執ってきました。「開発とチャレンジ」が当社の DNA であり、君たちにはぜひそれを受け継いでほしいと思います。

当社の新たな「開発とチャレンジ」が、昨年開局した i-dio です。次世代に向けた、放送と通信を真に融合させた社会インフラとして、防災メディアとして安心・安全に寄与することは勿論のこと、データ配信を活用した IoT への利活用など、新たなコミュニケーション・プラットフォーム創りに取り組んでいます。

更に、ネット上の音声サービスで音声広告のターゲット配信を実現するデジタル・オーディオ・アド事業へのチャレンジは、今まで音声広告の世界を切り開いてきた我々こそが成し得る、IT の進展に付加価値をもたらす、新しい事業アイデアとしての「開発とチャレンジ」であります。

君たちは、常に変革の主役になる、放送人としての誇りと自覚をもって、日々の業務に努めてほしいと思います。会社生活は大学生活と異なり、様々な制約のもとで成果を上げることが要求されます。窮屈に感じるかも知れませんが、会社の目標に向かって仲間と共に達成感を味わったり、今まで知りえなかった世界の多くの人たちと新しい人間関係を育むことは、素晴らしいことであり、大きな喜びです。森羅万象に感じる豊かな感受性を育み、心の自由さをもって臆することなく、自分の考えを堂々と発信してください。

「裂古破今」という禅語があります。古いしきたりや決まり事を盲信せず、なおかつ新しいものにも囚われない、という意味です。物事が古いか新しいかということに惑わされず、いかに物事の本質を見極め、見失わないでいられるかが、激動のいまの時代においては大切なことです。

君たち若い世代が新鮮な風を吹かせてくれることに大いに期待して私の挨拶に代えます。社会に貢献するメディア人として一緒に頑張ってください。宜しくお祈りいたします。

(於:エフエム東京)